

学習プログラムを開発しよう

グループ

H

メンバー

1 学習目的

様々な悩みや課題を抱える子育て家庭が孤立しないよう「地域で子育てをする」といった気運を高め、交流を活発にする。

2 学習目標

- 親が幅広い地域住民との交流を通して、子育てに余裕がでてくる
- 子育てに関する小情報交換や講座を通して親が悩みや不安を解消する。

3 プログラム名

地域でまると子育て大作戦

4 対象・定員

親子10組(未就学児)

5 参加費(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお、算出の根拠も明確にする。)

合計800円(内訳
1回目:100円(お茶等) 2回目:200円 3回目:500円)

6 事前に必要な知識や準備物

- 1回)タオル・水筒(子ども用)
- 2回)タオル、水筒、着替え、作り方、ぞうきん2枚
- 3回)マスク、エプロン、三角巾(バンダナ)、ぞうきん(2枚)、レシビ

7 留意点

- 1回)ホール、または広い研修室
- 2回)晴天時、園庭(駐車場)雨天時、施設内
- 3回)調理室or実習室 ※ 募集要項等にアレルギーについて表記する

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
1回 (第三土曜日) 10:00 ~ 12:00	「親カアップセミナー」 + 「しゃべり場カフェ」	◎参加者が子どもへの関わり方を学ぶことによって、悩みや不安を解消する。 ・子どもの叱り方ほめ方を学ぶ ・子どもの良いところを見つける ・お茶とお菓子を楽しみながら	「親プロ」ファシリテーター 託児を地域の方 地域の人 (10人程度)	ホール (広めの研修室) 託児は別室	アンケート 親の自己肯定感 子ども自尊感情 ・子育てに対する気持ち が楽になったか? ・子どもへの関わり に新しい発見があっ たか? 見つけれ たか? 見つけれ られたか? ・1回で見つけた子どもの良いところ
2回 (第三土曜日) 10:00 ~ 12:00	自然体験 「世界にひとつだけの どろだんご」 作り (参加費) 1組 200円	◎親子の関わり方 ・どろだんご作り ・ゲーム、 運動 ・子どもの遊び 体験学習の 大切さを知る	どろだんご 作りの 経験者 (4~5人) 地域の人 (10人程度)	園庭 雨天時は 屋内 もしくは 屋外の 雨風のしの げる場所	挙手による聞きとり 作業、活動の最中 の様子を観察。 親子のふれあい やっながりの大切さ を再認識する ・子どもの活動を見守る ことができているか?
3回 (第三土曜日) 10:00 ~ 12:00	「手づくりおやつ ~今昔物語~ (カップケーキ) と (わらびもち) (参加費) 1組 500円	講師とあらかじめ 打ち合わせ しておく ◎「地域の方と 交流し、仲間 意識を育てる」	郷土料理 研究家 (または) 公民館など の施設で 講師をこれ ている方 栄養士の方 地域の人 (10人程度)	調理室	子育てに余裕を もつことができる 3回の講座で どのように 変わってきたと 感じるか? ↓ ↓ 感想を述べて 振り返る 挙手による聞きとり 行動(様子)観察

↓
参加者が次回には
学習支援者に